INAX

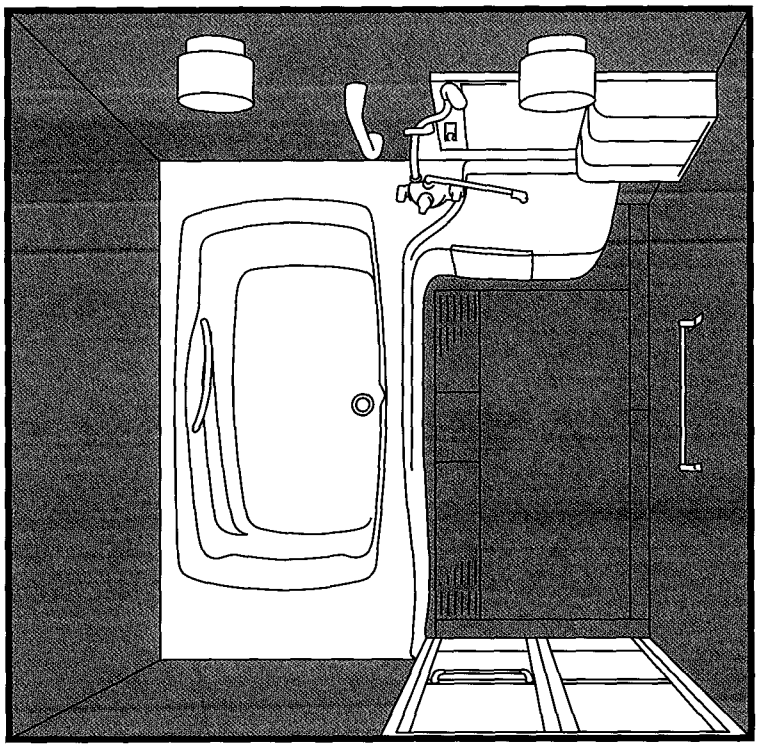
ユニットバスルーム
アバンタージュ

ここち浴

取扱説明書

対象品番

BJD - 1216 TBUH, TBUL, LBSL, FBEL, LBEL
1616 TBUH, TBUL, LBSL, FBEL, LBEL
1620 TBUH, TBUL, LBSL, FBEL, LBEL
1818 TBUH, TBUL, LBSL, LBEL
BJF - 1216 TBUH, TBUL, LBSL, FBEL, LBEL
1616 TBUH, TBUL, LBSL, FBEL, LBEL



この度は当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。

このユニットバスルームを美しく、また快適にご愛用いただくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

この取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。

※ 品番シールは、浴室ドア上部に貼っています。
※ 本取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せるところに保管してください。
※ 転居される場合、次に入居される方に、この取扱説明書をお渡しください。
※ 浴槽には、浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。

この取扱説明書では、安全に使用していただくために、次の表示マークや絵表示を使用して注意事項を説明しています。
ご使用する前にこの表示マークや絵表示をご理解いただき、事故のないように正しくご使用ください。

表示マークおよび絵表示の説明

◎表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠警告 …… この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意 …… この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

◎絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

…… この絵表示は気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

…… この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。

…… この絵表示は分解してはいけない「禁止」の内容です。

…… この絵表示は指示した場所に触れてはいけない「禁止」の内容です。

…… この絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。

目　次

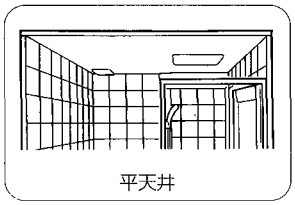
各部の名称 …… 1
安全上のご注意（必ずお守りください） …… 3
ご使用方法
- ドアについて …… 5
- 水栓について …… 7
- 排水栓について …… 9
- グレーチングについて …… 9
- ランドリーパイプについて（オプション） …… 10
- 換気扇について …… 10
- 小物トレーについて（オプション） …… 10
- 浴室暖房機について …… 11
- 換気乾燥暖房システムについて（オプション） …… 12

ご使用上の注意 …… 13
お手入れ方法
- 日頃のお手入れ …… 15
- ストレーナーのお手入れ …… 17
- 浴槽排水口・排水トラップのお手入れ …… 18
- 照明用電球の交換 …… 19
- 換気扇・浴室暖房機・換気乾燥暖房システムのお手入れ …… 19

冬期凍結のおそれがある場合 …… 21
故障かな？と思ったら …… 22
アフターサービスについて …… 24

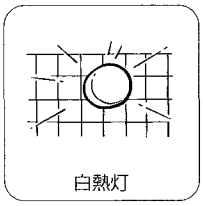
各部の名称

天　井



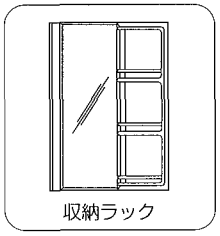
平天井

照明器具



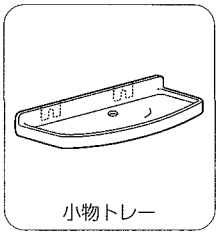
白熱灯

収納部

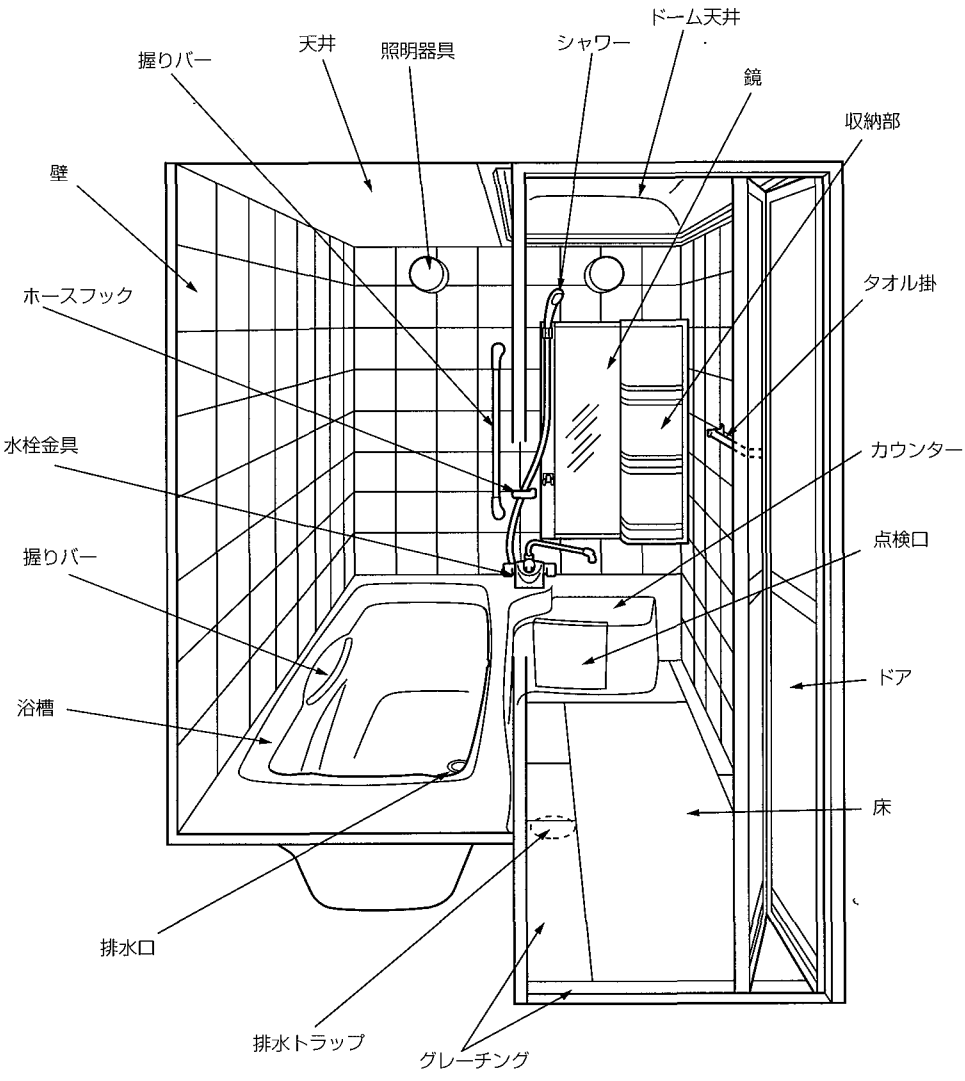


収納ラック

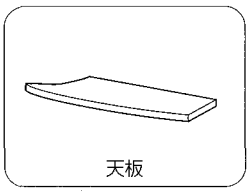
棚板



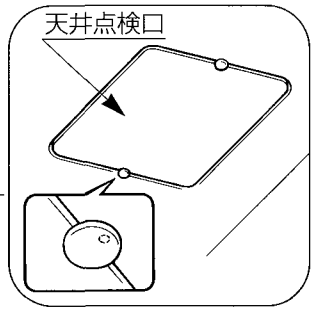
小物トレー



カウンター



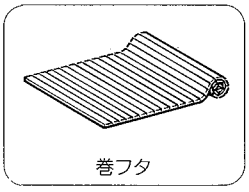
天板



排水栓

ゴム栓

風呂フタ



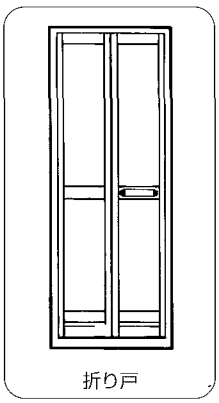
巻フタ

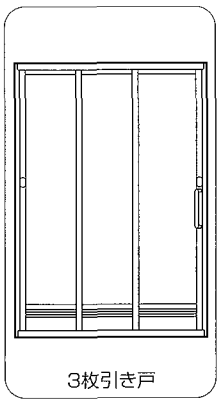
※ご使用いただくユニットバスルームは上記イラストと異なる場合があります。

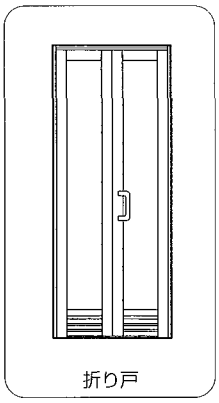
⚠ 注意

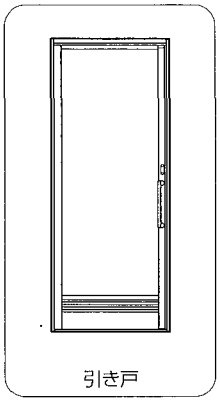
点検口は電気配線や配管関係などに異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。
ご自身で開けたり、天井裏に物などを置かないでください。
※**火災・感電や漏水の原因**となります。

ドア

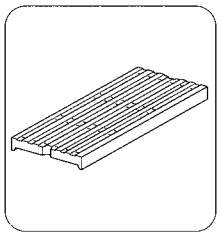

折り戸

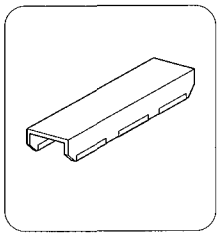

3枚引き戸


折り戸

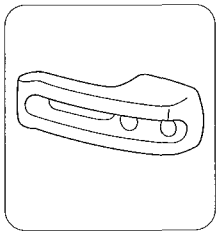

引き戸

グレーチング

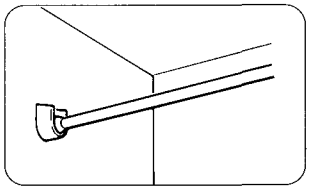




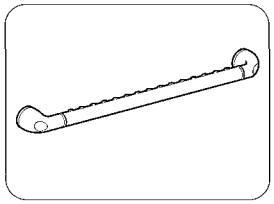
ホースフック

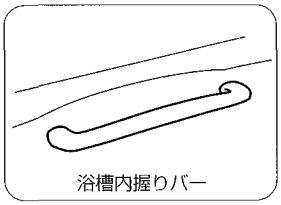


ランドリーパイプ（オプション）

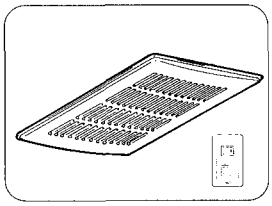


握りバー

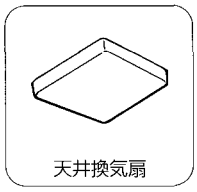


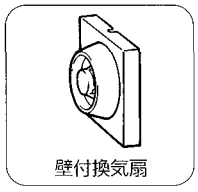

浴槽内握りバー

浴室暖房機

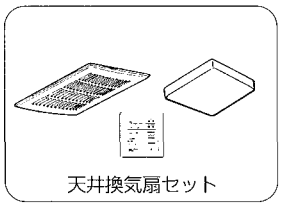


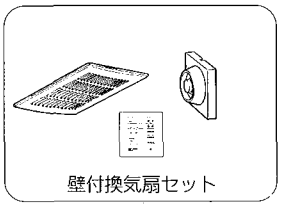
換気扇


天井換気扇


壁付換気扇

換気乾燥暖房システム

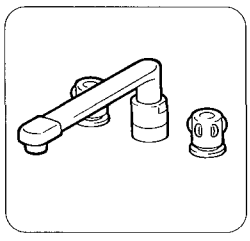

天井換気扇セット

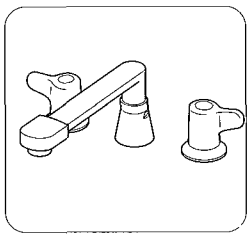

壁付換気扇セット

■水栓金具の種類

●バス水栓

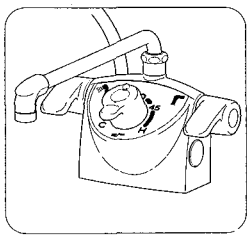
ツーハンドル水栓



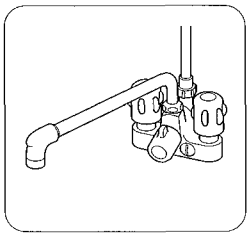


●シャワーバス水栓

サーモスタット付水栓



ツーハンドル水栓



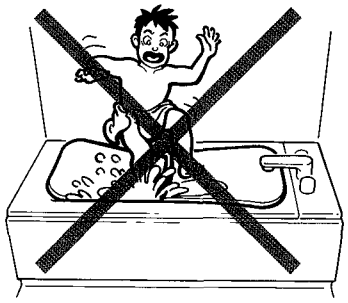
安全上のご注意（必ずお守りください）

この安全上の注意をよくお読みの上、正しくお使いください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結び付くものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
水栓金具、換気扇などは商品に添付されている各取扱説明書および本体表示に従ってください。

⚠ 警告

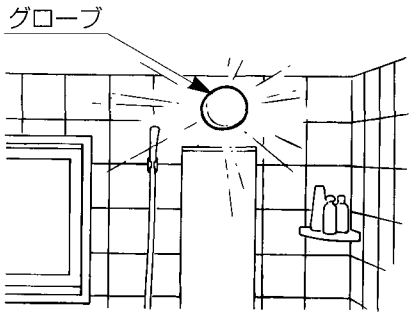
風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重をかけたり、乗らないでください。
※フタが外れたりして、**ケガやヤケドをするおそれ**があります。



水栓金具や換気扇などの付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書、および本体の注意表示に従ってお使いください。
※誤った使い方をすると、**思わぬ事故や故障のおそれ**があります。

換気扇等のお手入れや、電球を交換する場合は必ず電源（スイッチ）を切ってから行ってください。
※**感電やケガをするおそれ**があります。

照明器具や換気扇等の電気製品は、グローブやルーバー等のカバーを外して使用したり、直接水をかけないでください。
※**火災や感電・故障したり、電球が割れてケガをするおそれ**があります。

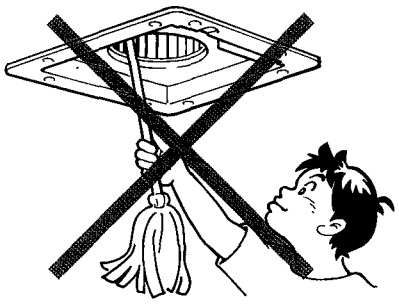


照明器具にタオルなどを掛けないでください。
※過熱して**火災になるおそれ**があります。

排水栓は、手でしっかりと排水口に押し込んでください。

⚠ 注意

換気扇運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。
※**感電やケガ・故障のおそれ**があります。



点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物などを置かないでください。
※**火災・感電や漏水**、またフタが外れ、落下して**ケガをするおそれ**があります。

浴室内は石けん液などですべりやすくなっています。ゆっくりとした動作を心がけてください。
※転んで**ケガをするおそれ**があります。

ゴム栓の鎖および取付部を引っ張らないでください。
※取付部がゆるんで漏水するおそれがあります。

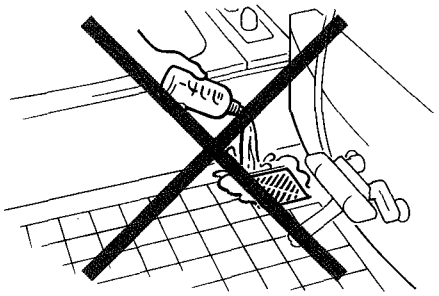
小物トレーの（オプション）の端に体重をかけないでください。トレーがはずれてけがをするおそれがあります。小物トレーは取りはずせる構造になっています。

浴槽に飛び降りたりして、無理な力をくわえないでください。
※浴槽が破損して**ケガをしたり、漏水する**おそれがあります。

ご自分で握りバーやタオル掛等を取り付けないでください。
※**タイルが割れたり、水漏れの原因**となります。

風呂フタは必ず浴槽に合ったものをお使いください。
※フタが外れて、**ケガやヤケドをするおそれ**があります。

シンナー等の溶剤や薬品類を、浴室内で使用したり、排水口に流したりしないでください。
※**水漏れの原因**となります。



カウンター天板（オプション）の端に乗らないでください。天板がはずれてけがをするおそれがあります。

ご使用方法

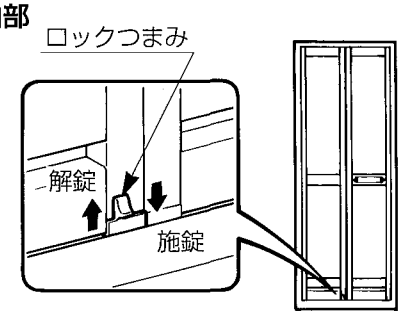
■ドアについて

折り戸の施錠・解錠

●浴室内側からの施錠・解錠

施錠はドア下側にあるロックつまみを降ろします。
解錠はロックつまみを右へ回します。（または上げます。）

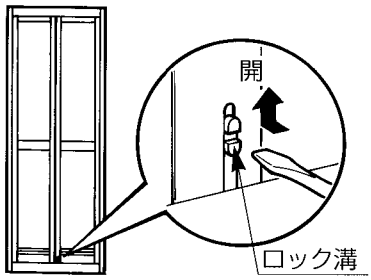
浴室内部



●浴室外側からの解錠（非常時）

非常時に浴室外から解錠するときは、マイナスドライバー等でロック溝を上げます。
施錠スイッチが解錠となり、ドアを開けることができます。

浴室外部



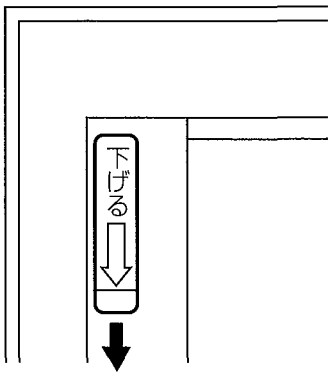
折り戸の取り外し方

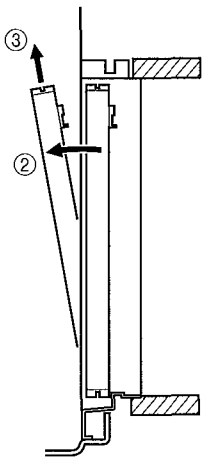
浴室内で人が倒れる等によりドアが開かなくなった場合には、以下の要領で救助作業を行ってください。

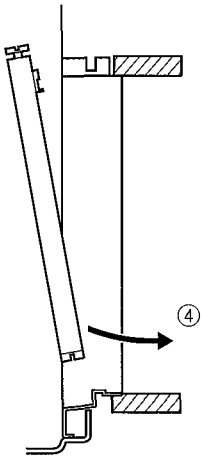
①扉上部のツマミを下ろします。

②扉上部を浴室側に傾けます。
③扉を上方へ持ち上げます。

④扉を折り曲げたまま、浴室外側に取り出します。



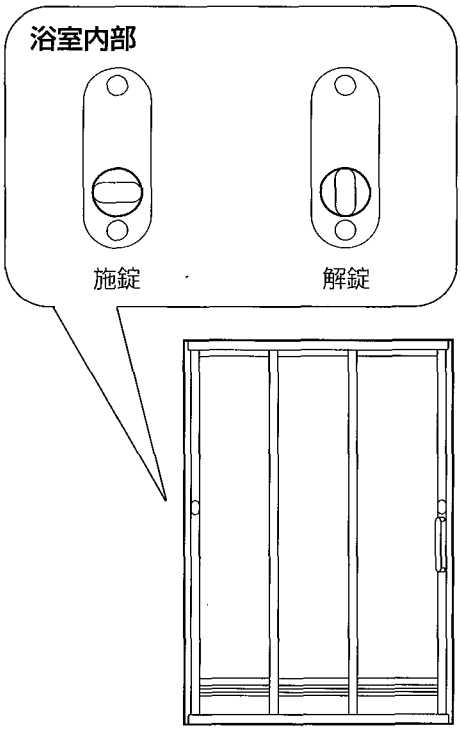




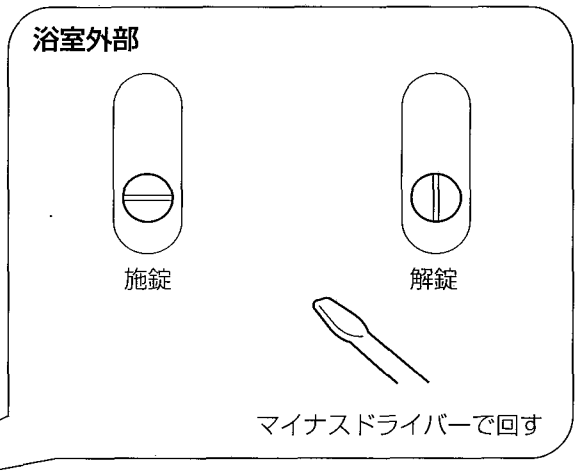
※取付けは「取り外し方」と逆の手順で行います。
※取付後は、ツマミを元の位置（上側）に戻っていることを確認してください。

3枚引き戸、片引き戸の施錠・解錠

●浴室内側からの施錠・解錠



●浴室外側からの施錠・解錠



⚠ 注意

開閉の際には、戸のすき間に指や手をはさまないよう、注意してください。
※ケガをするおそれがあります。

■水栓について

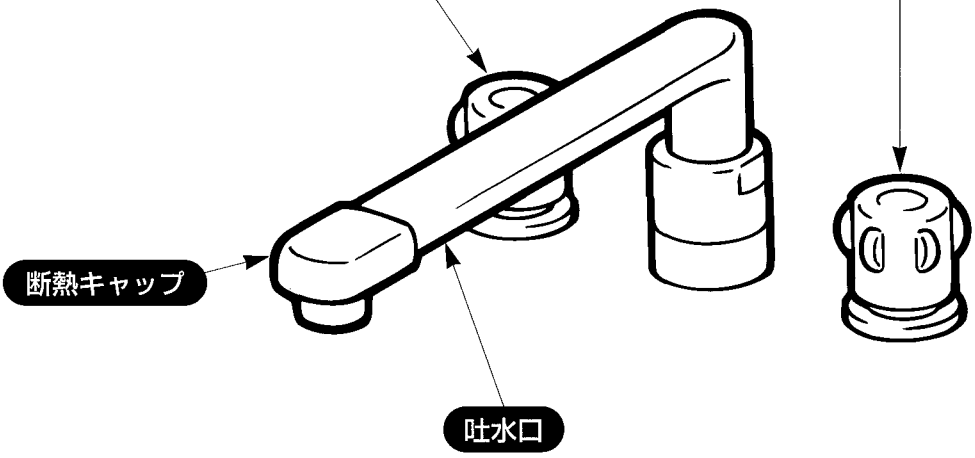
水栓の取扱いは、タイプによって異なりますので、ご使用いただく水栓に合わせてご覧ください。
詳しくは各水栓金具の取扱説明書をご覧ください。

ツーハンドル水栓

※図はルーティアシリーズです。他のシリーズ形状は若干異なりますが、使用方法は同様です。

湯側ハンドル
お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル
水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。



⚠ 注意

- 水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
  ※高温の湯が出て**ヤケドをするおそれ**があります。
- ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
  ※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。
- 高温の湯をお使いのときには、吐水口（パイプ）は高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。
  ※ヤケドをする恐れがあります。

サーモスタット付水栓（開閉ハンドル無）

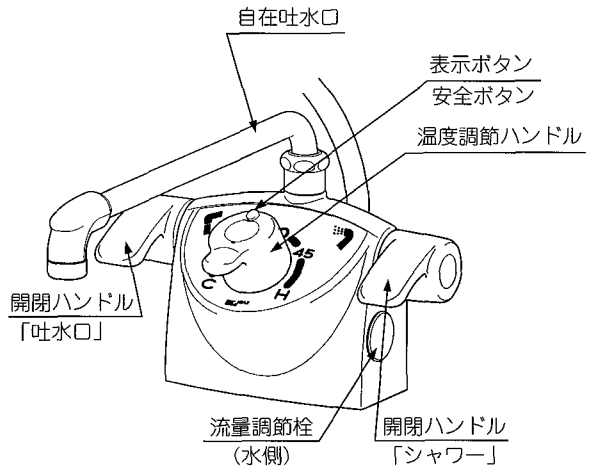
※図はルーティアバリアフリー水栓シリーズです。

開閉ハンドル「シャワー」 **開閉ハンドル「吐水口」**

吐出と止水

開閉ハンドルのレバーを上方に回すと吐出します。

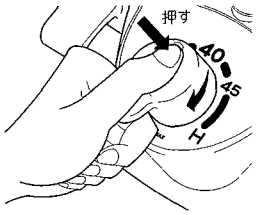
※ シャワーと吐水口の開閉ハンドルを同時に開けると両方から吐出しますが、流量は少なくなります。
シャワーを浴びているときは、吐出温度が変わることがありますので、開閉ハンドル『吐水口』を開けないでください。



※上記のイラストはRタイプです。Lタイプは開閉ハンドル「シャワー」と「吐水口」、及びシャワーホースの位置が左右逆になります。

安全ボタン（表示ボタン）

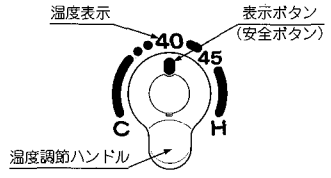
高温側に回してゆくと、安全ボタンの働きで「40」の表示のところで一度温度調節ハンドルが止まります。
40℃以上の吐出温度が必要な場合は、安全ボタンを押しながら回します。



温度調節ハンドル

温度の調節

温度表示（温度目盛）は吐出温度を示しています。これを目安として温度調節ハンドルの表示ボタンを表示に合わせてください。



⚠ 注意

- ●水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
  ※高温の湯が出て**ヤケドをするおそれ**があります。
- ●ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
  ※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。
- ●高温の湯をお使いのときには、吐水口（パイプ）は高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。
  ※ヤケドをする恐れがあります。

●スイッチシャワー（オプション）

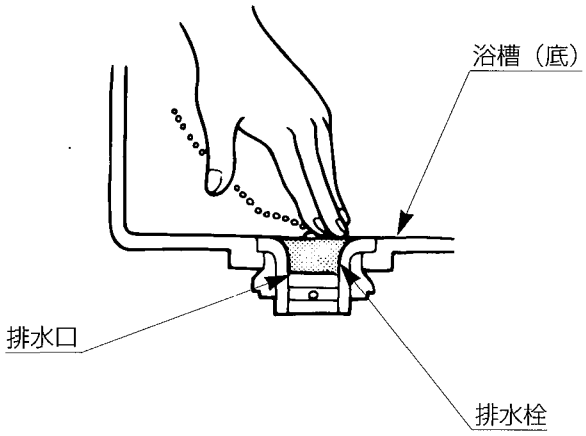
シャワーヘッドによる一時止水（スイッチシャワー付の場合）

シャワーの吐出を一時的に止めたいときはシャワーグリップの一時止水スイッチ（灰色）を押します。吐出を再開したいときは吐出スイッチ（青色）を押します。

■排水栓について

●ゴム栓の場合

排水栓は手でしっかりと排水口に押し込みます。



■グレーチングについて

グレーチングの取付け・取外し

●取外し

グレーチングは分割されています。各グレーチングの凹部分に指を差し入れ、取り外すことができます。

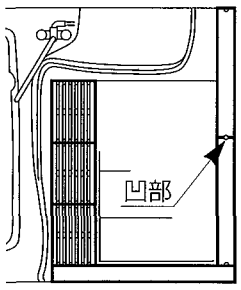
●取付け

図のようにグレーチングを並べ、取り付けます。

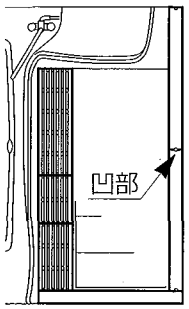
ワンポイント

グレーチングの裏側は髪の毛や湯アカなどの汚れが付きやすいので、こまめに掃除することをお薦めします。

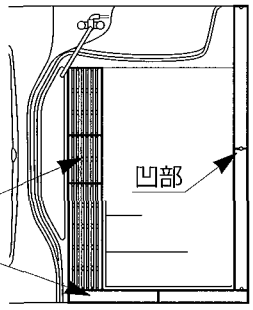
●1216(6分割)タイプ



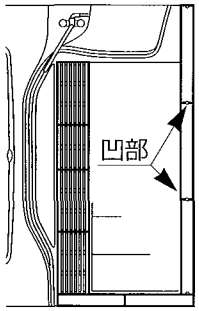
●1616(6分割)タイプ



●1620(7分割)タイプ

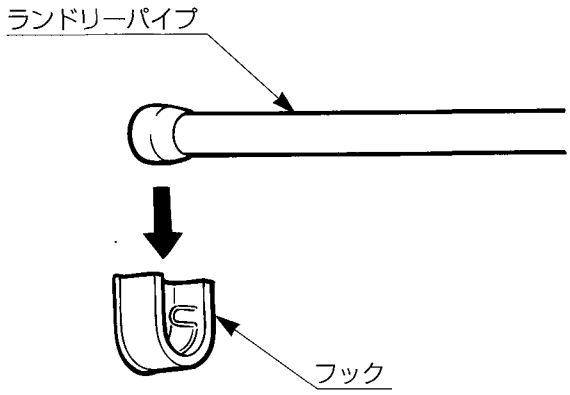


●1818(9分割)タイプ



■ランドリーパイプについて（オプション）

浴室で洗濯物を乾燥させるときに使用します。
浴槽壁の両側にあるフックに確実にはめてご使用ください。

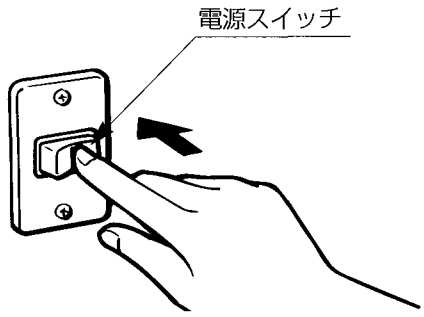


■換気扇について

浴室外にある電源スイッチを押して換気扇を操作します。

ワンポイント

浴室の耐久性を増し、換気扇を長くご使用いただくために、入浴後3時間程度換気扇を運転したり、窓を開けるなどして湿気を十分換気することをお薦めします。



■小物トレーについて（オプション）

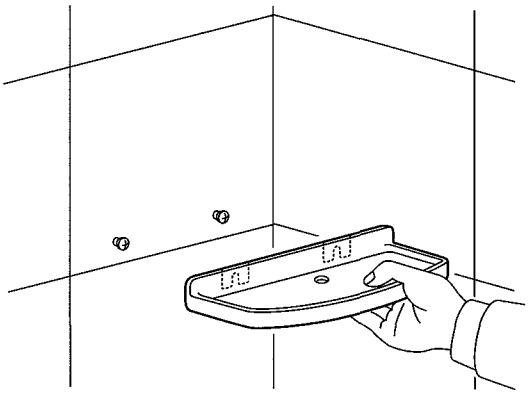
小物トレーの取付け・取外し

●取外し
小物トレーのフック部は、カウンター上側壁の金具にはめられています。左右水平に真上に持ちあげれば取外すことができます。

●取付け
小物トレーのフック部をカウンター上側壁の金具に確実にはめこんで使用してください。

ワンポイント

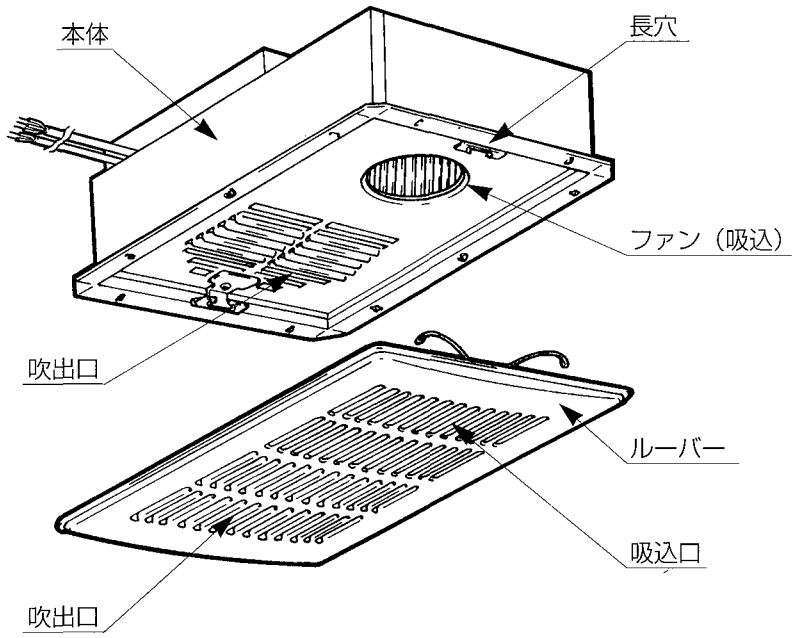
ブラシ、ヘアピン、安全剃刀などの小物を置くのに便利です。



■浴室暖房機について

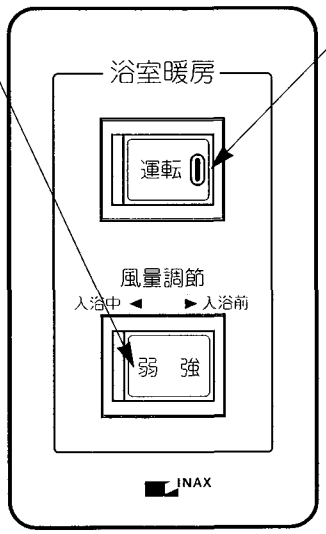
浴室暖房機は温風と輻射により浴室内を暖めます。詳しくは浴室暖房機の取扱説明書をご覧ください。

各部の名称とはたらき



風量調節スイッチ

入浴前に右側を押します。
入浴中は左側を押します。



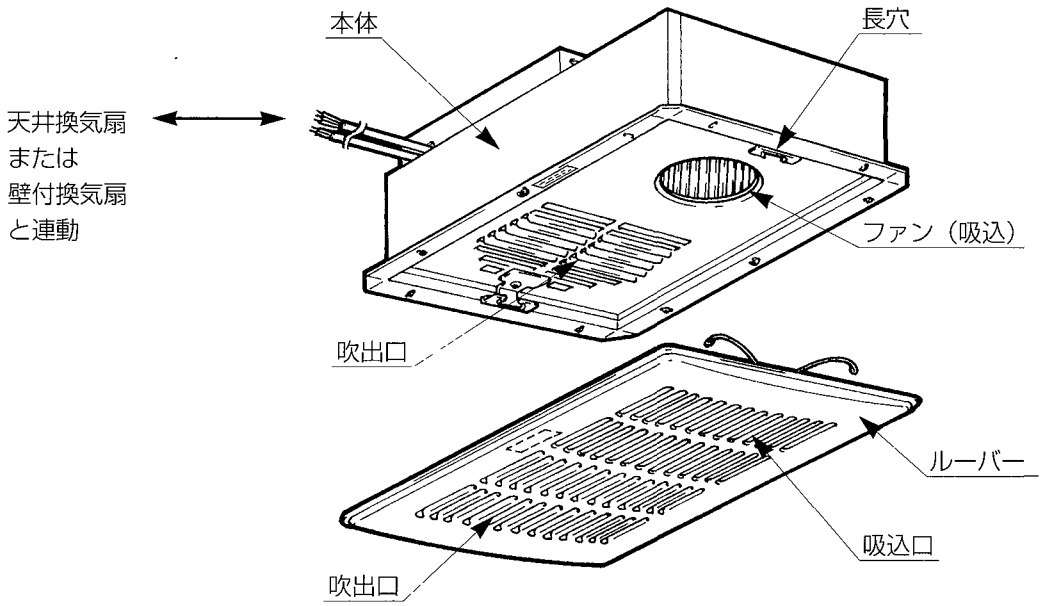
運転スイッチ

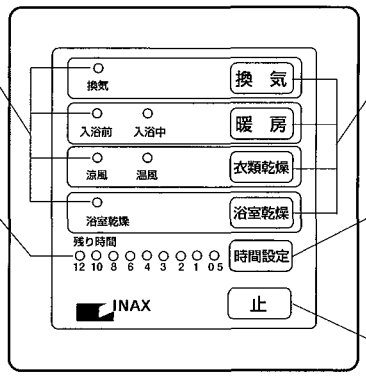
運転するとき右側を押します。
停止するとき左側を押します。

■換気乾燥暖房システムについて（オプション）

換気乾燥暖房システムは、浴室を換気する以外に、浴室の洗濯物を乾燥させたり、入浴前暖房、入浴中暖房を行うことができます。
詳しくは換気乾燥暖房システムの取扱説明書をご覧ください。また、当社以外の換気乾燥機が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

各部の名称とはたらき





表示ランプ

各運転モードに応じて点灯します。

残り時間ランプ

設定された時間ランプが点灯し、運転開始とともに残り時間が点灯します。

運転ボタン

各運転モードの運転を開始します。

時間設定ボタン

運転時間を設定します。

止ボタン

各運転モードの運転を停止します。

⚠ 注意

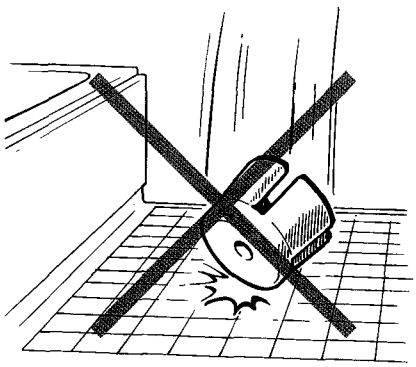
表示ランプと残り時間ランプが各1個同時に点滅するとき、または残り時間ランプが2個同時に点滅するときは、ただちに当社指定の取扱店へ修理を依頼してください。
※装置内に異常が起こり、事故防止のため、安全装置が働いて自動停止している状態です。

ご使用上の注意

■故障をおこさないためにお守りください ……

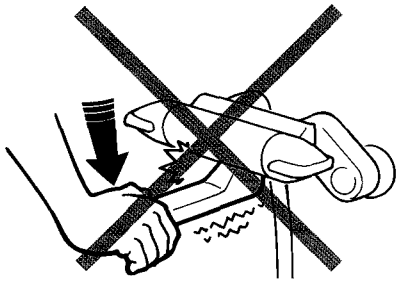
クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸などの薬品や漂白剤は使用しないでください。
※**キズ、変色等の原因**になります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。

重いものや硬いものを落さないでください。
※**キズの原因**となります。



浴槽には浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。
※継続して使用すると**浴槽表面の荒れ・退色等を著しく促進する場合**があります。

水栓吐水口を上下に動かしたり、無理な力を加えないでください。
※**水漏れの原因**となります。



タバコなどの火気を近づけないでください。
※**キズ・ヒビ割れの原因**となります。

ヘアピン・カミソリの刃等をカウンターに放置しないでください。
※**サビが付着して取れなくなる場合**があります。

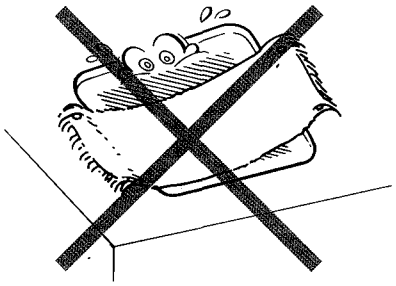
お湯は温度を調節して給湯してください。
※直接熱湯を入れますと**浴槽を傷める原因**となります。

ドアに直接水をかけないでください。
※浴室外に水が漏れ、他の部屋に悪影響を及ぼすことがあります。

中性以外の入浴剤、硫黄分を含む入浴剤、温泉水、液体入浴剤を使用しないでください。
※浴槽表面の変色等の部材劣化の原因となります。

小物トレーの端に重いものを載せないでください。
※トレーがはずれて、落下によるキズの原因となります。

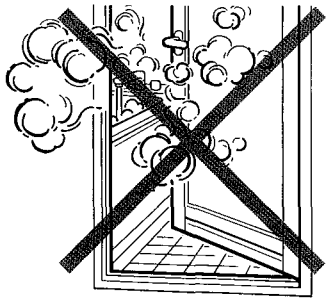
換気扇の吸込口をタオルなどでフタをしないでください。
※**故障の原因**となります。



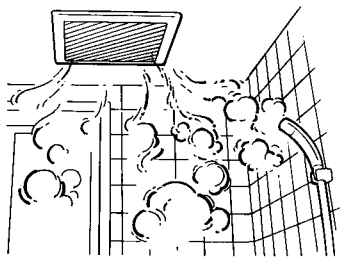
窓枠の上に植木ばちなどの重いものを置かないでください。
※**破損や漏水の原因**となります。

握りバーに色落ちするタオル等を掛けないでください。
※**色移り**することがあります。

貯湯や入浴中、入浴直後は浴室のドアを必ず閉めてください。
※浴室外に蒸気が漏れ、他の部屋に悪影響を及ぼします。



入浴後は窓を開けたり、換気扇を使用するなど、浴室にこもった蒸気を屋外へ排出してください。
※浴室にこもった蒸気は、**悪臭やカビの発生原因**となります。



床・壁・天井・窓枠等の継目部分には、水漏れを防ぐため目地材（または、コーキング材）がうたれています。はぎ取ったり、キズつけないでください。
※**漏水の原因**となります。

KILAMIC抗菌仕様商品についてのご注意
- KILAMIC抗菌仕様商品は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮し、菌の働きによる汚れの生成を抑制します。ホコリ、油膜等が表面を覆った場合、この上に付着する菌に対しては充分な抗菌効果を発揮できません。
- KILAMIC抗菌仕様商品は菌の繁殖を抑制する効果は持ちますが、菌がまったくなくなるわけではありません。したがって、本商品を感染防止を目的として使用しないでください。

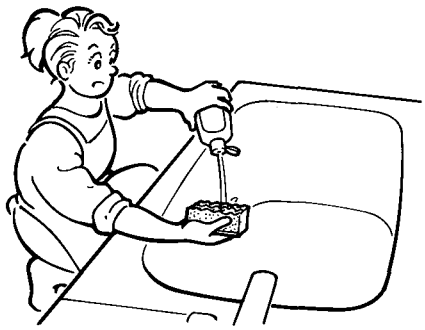
お手入れ方法

■日頃のお手入れ

クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸などの薬品や漂白剤は使用しないでください。
※キズ、変色等の原因になります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでお止めください。

浴槽や風呂フタ・床のお手入れ

浴槽用中性洗剤をスポンジか柔らかい布に付けて洗い、その後水でよく洗い流してください。
また、浴槽の底にたまったゴミや鉄粉はよく洗い流してください。
頑固な汚れには市販クリームクレンザーを使用すると、磨けば汚れは落ちますが、クレンザーの多用は浴槽の光沢を失わせます。
日頃からこまめに清掃してください。



ワンポイント

入浴後、排水するときに掃除をすると汚れは簡単に落とすことができます。
時間がたつほど汚れは落ちにくくなります。

天井・壁パネル・ドアのお手入れ

中性洗剤でふき洗いしてください。
洗剤は湿らせた布で、きれいにふきとってください。

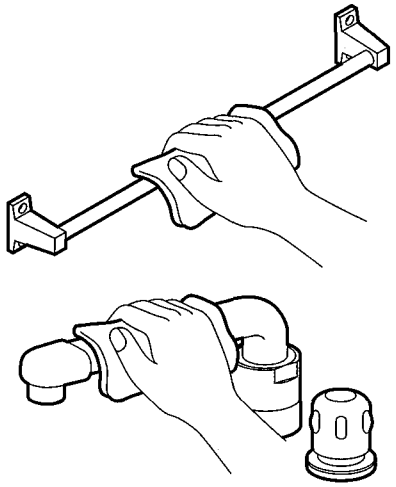
水栓金具・タオル掛のお手入れ

水栓金具、タオル掛は週に1回程度、乾いた柔らかい布でふいてください。

※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。
キズがついたり、メッキがはがれたりします。

※アルカリ性洗剤や酸性物が付かないようにしてください。
メッキを傷めます。

※水栓金具については各取扱説明書を参照ください。



カウンター・天板・収納部・点検口・照明カバー・窓枠のお手入れ

食器用中性洗剤をうすめてスポンジなど柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。

※硬いものでたたいたり、ぶつけたりしないでください。
キズがつきます。

小物トレーのお手入れ

小物トレーは取りはずして食器用中性洗剤をうすめて洗い、その後よく洗い流してください。

目地のお手入れ

タイルの目地材は、ゴミやアカがつきやすく、カビが発生することがあるので、少なくとも週1回は布またはスポンジに中性洗剤をつけて、目地部の汚れをふきとってください。

また、目地に著しくカビが発生しているときは、次亜塩素酸系の漂白剤で漂白します。次亜塩素酸系の漂白剤が入手できない場合は、市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。

ワンポイント

防カビ剤を塗布しますと、カビの発生が少なくお手入れが楽になります。

お願い

漂白剤やカビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

握りバーのお手入れ

汚れは、乾いた柔かい布でふきとってください。汚れがひどいときは、中性洗剤をしみ込ませた布でふき、そのあと必ず水ぶきしてください。

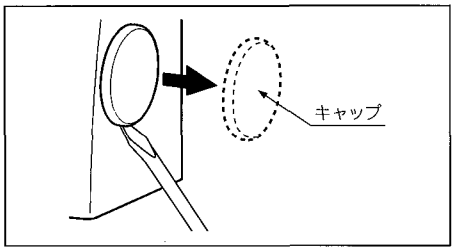
■ストレーナーのお手入れ

ストレーナーの掃除

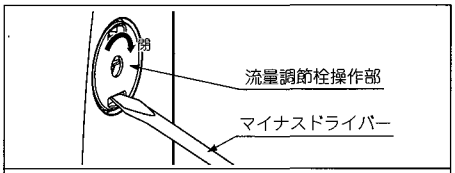
ストレーナー等のゴミ詰まりは機能を低下させます。
ときどき次の要領で掃除してください。

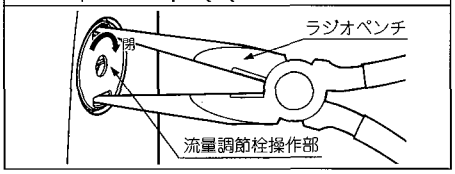
●ストレーナーの掃除

1．小型のマイナスドライバーでキャップを外します。

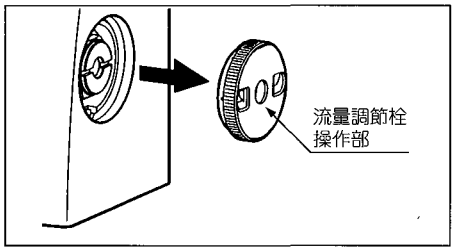


2．マイナスドライバーまたは、ラジオペンチで流量調節栓の操作部を回し、流量調節栓を閉じます。
（時計回りいっぱいに回します。）
※流量調節栓は湯側と水側の両方に付いています。湯水両方の流量調節栓を閉じてください。

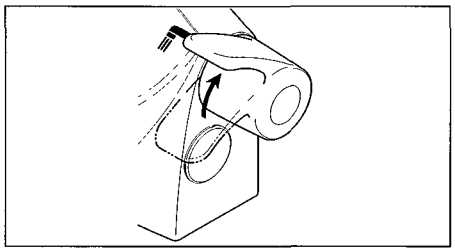




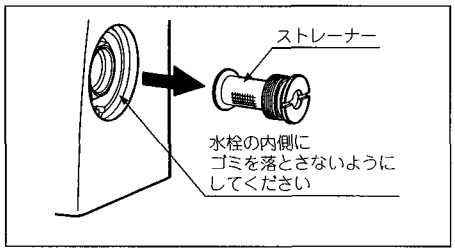
3．流量調節栓の操作部を外します。
※操作部は流量調節栓を完全に閉じた状態でないと取り外し、取り付けできません。



4．開閉ハンドル「吐水口」を開きます。
※水栓内部の圧力を抜くとともに、流量調節栓により止水していることを確認してください。



5．ストレーナーを取り外し、ゴミ等を洗い流します。
※ストレーナーは湯側と水側の両方に付いています。湯水両方のストレーナーを掃除してください。



6．組付けは逆の手順で行い、流量調節栓は元の位置に戻します。

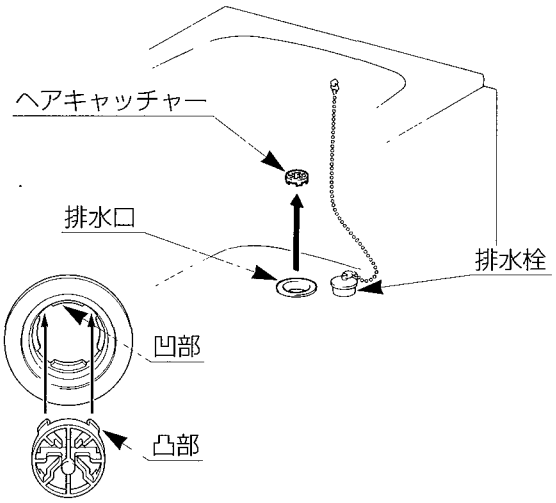
■浴槽排水口・排水トラップのお手入れ

浴槽排水口のお手入れ

浴槽排水口内のゴミを取り除いてください。

※排水口内のゴミ等は週に1度は取り除いてください。
取り除いたゴミ等は直接流さないでください。
排水管の詰まりの原因となります。

※ヘアキャッチャーを排水口に取り付ける時は、ヘアキャッチャーの4つの凸部を排水口の凹部に合わせてパチンと音がするまできちんと押込んでください。きちんと取り付けないと浴槽の湯張りが十分にできなくなります。

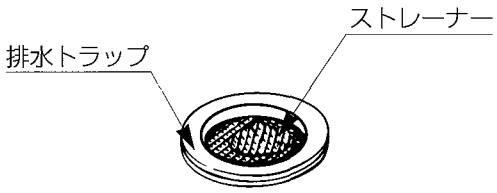


床排水トラップのお手入れ

ストレーナーを取り外し、ストレーナーや排水トラップ周辺のゴミを取り除いてください。

※ゴミ等は週に1度は取り除いてください。
取り除いたゴミ等は直接流さないでください。排水管の詰まりの原因となります。

※スノコ付・グレーチング付の場合は、スノコやグレーチングを外してお手入れしてください。



■照明用電球の交換

電源スイッチを入れても照明がつかない場合は電球が切れていることが考えられます。電源スイッチを切って、次の要領で交換してください。
交換しても照明がつかない場合は、お求めの販売店へご連絡ください。

⚠ 警告

照明スイッチ（配電盤スイッチ）は必ず切った上で作業してください。
※**感電やショートするおそれ**があります。

ぬれた手で交換作業をしないでください。
※**感電やケガをするおそれ**があります。

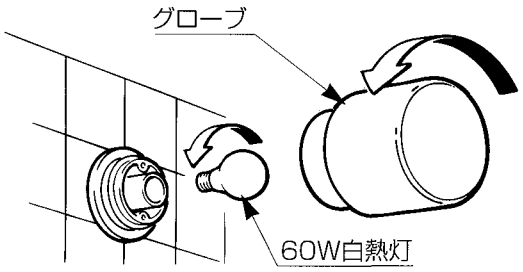
⚠ 注意

蛍光灯や電球はセットされているワット数のものと同じものをご使用ください。
※**故障の原因**となります。

電球が切れてもすぐに交換しないでください。
※電球が熱くなっており、**ヤケドをするおそれ**があります。

白熱灯の交換

①照明スイッチを切ります。
②円筒形または角形のグローブを左に回して取り外します。
③電球を取り外し、新しいもの（60W白熱灯）に交換します。
④グローブを右に回してしっかりと取り付けます。
⑤照明スイッチを入れて点灯することを確認します。



■換気扇・浴室暖房機・換気乾燥暖房システムのお手入れ……

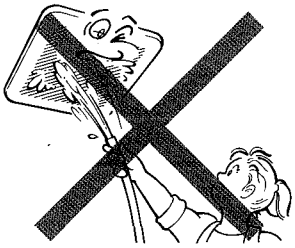
⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対にルーバー以外は分解したり修理・改造は行わないでください。
※**発火したり異常動作してケガをするおそれ**があります。

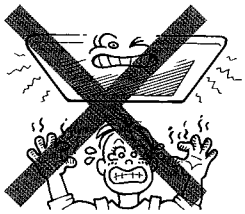
換気扇・浴室暖房機・換気乾燥暖房システムのお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。
※**感電やケガをするおそれ**があります。

⚠ 注意

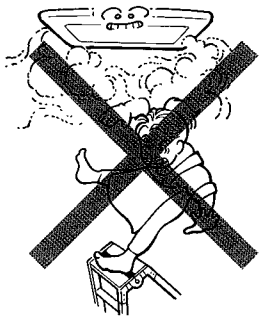
換気扇・浴室暖房機・換気乾燥暖房システムに水をかけないでください。
※**故障や漏電するおそれ**があります。



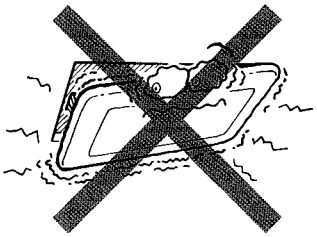
浴室暖房機・換気乾燥暖房システムの場合、運転停止後はすぐにヒーターなど本体にふれないでください。
※**ヤケドをするおそれ**があります。



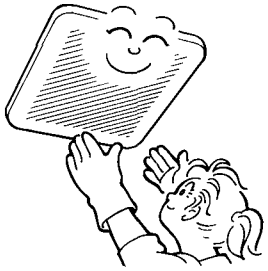
高い所での作業になります。ほこりの落下と足場には十分にご注意ください。
※**ケガをするおそれ**があります。



ルーバーは確実に取り付けてください。
※落ちて**ケガをするおそれ**があります。



ゴム手袋を使ってお手入れしてください。
※**ケガをするおそれ**があります。



クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸などの薬品や漂白剤、カビ取り剤は使用しないでください。
※**故障やキズ、変色等の原因**になります。

前記の警告や注意をふまえた上で、換気扇の取扱説明書に従って、お手入れをしてください。

冬期凍結のおそれがある場合

冬期凍結のおそれがある場合は、必ず浴槽内のお湯を排水してください。
また、寒冷地仕様の場合は、以下の手順で水栓の水抜きを行ってください。

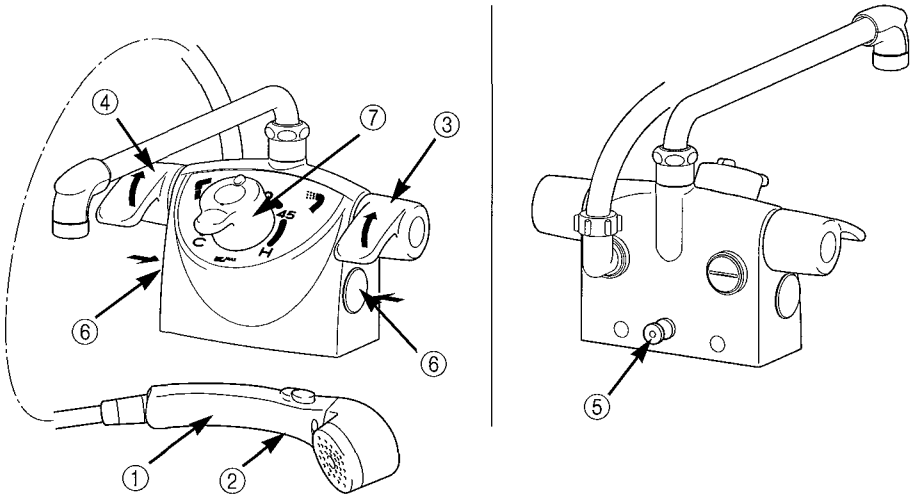
サーモスタット付水栓

●スイッチシャワー止水バルブの開放〔スイッチシャワー付の場合〕

1. スイッチシャワー①の吐出スイッチ（青色）②を押して、開閉ハンドル『シャワー（)』③を開け、シャワーヘッド①から水を出す。
2. 開閉ハンドル『シャワー（)』③を止水位置に回す。

●水抜き操作

1. 配管の水抜栓を操作する。
2. 開閉ハンドル『シャワー（)』③、『吐水口（)』④を開ける。
3. 水抜栓⑤を開ける。
4. 逆止弁開放ボタン⑥（2ヶ）を押す。
5. 温度調節ハンドル⑦を数回「C」側から「H」側まで回す。
6. シャワーヘッド①を振って水をよく切り、床に置く。
   ※再通水前には水抜栓⑤を閉めてください。



※上記イラストはRタイプです。Lタイプは、開閉ハンドル「シャワー」と「吐水口」の位置が図と左右逆になります。

故障かな？と思ったら

■修理を依頼する前に

故障かなと思ったら、修理を依頼する前に下記項目をご確認ください。
換気扇については各取扱説明書をご覧ください。

現象		原因	処置
シャワー・浴槽水栓	水の勢いが弱い。	ストレーナが目詰まりしている。	ストレーナの掃除をします。（17ページ）
		給湯の能力が不足している。	浴室以外でできるだけ同時に湯を使わないようにします。
	湯温が上がらないまたは変動する。	給湯器の設定温度が低い。	給湯器の設定温度を上げます。
		給湯器の適水量が少なくて点火しにくい。	給湯器の設定温度を下げ、適水量を多くする。（給湯器の取扱説明書をご覧ください）
		給湯の能力が不足している。	浴室以外でできるだけ湯を使わないようにします。
照明	照明が点灯しない。	ソケットにしっかりとはまっていない。（白熱灯の場合）	白熱灯をソケットに確実にはめます。（19ページ）
		白熱灯の寿命が切れている。	白熱灯を交換します。（19ページ）
排水口	流したお湯がなかなか排水されない。	排水トラップまたはストレーナーが目詰まりしている。	排水トラップまたはストレーナーの掃除をします。（18ページ）

■点検・修理について

より安全にご使用いただくために、次の場合は必ずお求めの販売店にご相談ください。

- “取扱説明書”どおりに使用されても、まだご不明な点があるとき。

また、次の場合は直ちに使用を中止して、お求めの販売店にご相談ください。

- 浴室内で異常な音や振動を感じたとき。
- 浴室内でこげ臭いにおいがしたとき。
- 排水栓をしている状態で、浴槽の湯水が減るとき。
- 浴室周囲から異臭がしたとき、または階下の天井にしみが発生したとき。
- その他異常を感じたとき。

次のような場合は有料となりますが、定期的に点検を受けていただくことをお奨めします。

- ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買い上げより2年経過したもの
- 温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

⚠ 警告

当社指定の取扱店以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作してケガをすることがあります。

■廃棄について

FRP製品を廃棄処分される場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。
詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

アフターサービスについて

保証と保証期間について

ユニットバスルームは、ご契約先への引渡し日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については、2年間無償保証させていただきます。
ただし、下記事項によるものは保証いたしかねます。

①取扱説明書に従わない使用上の誤りによる損傷。
〔浴槽浄化保温機（24時間バス）を使用された場合など〕
②建築躯体および関連設備工事に起因するもの。
③火災、地震、その他天災地変により生じたもの。
④据付後の改造、移動、その他変更により生じたもの。
⑤水栓の止水パッキン、照明電球等の消耗品。
⑥ユニットバスルーム専用部品以外の損傷。
⑦その他、製造・組立以外の損傷。

修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。

《連絡していただきたい内容》

- ●おなまえ・おところ・電話番号
- ●商品名・品番・取付年月日
- ●故障内容・故障の状況
- ●訪問ご希望日

※保証期間内は保証の規定に従って修理させていただきます。
※保証期間が過ぎているときは、修理によって機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理致します。補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6ヶ年です。
補修用性能部品とは、商品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービス等についてご不明な点がありましたら、販売店または当社支社、お客様相談室等（連絡先は裏表紙に記載）へお問い合わせください。

株式会社INAX

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

（株）INAX「お客さま相談室」

0120-1794-00

受付時間9：00～17：30（土・日曜、祝日を除く）

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）

お求めの販売店にご連絡ください。

取扱店

GPU-0072(99063)